



# 干潟小だより

7月号  
R3.7.1  
児童数：260名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子  
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

コロナ禍の影響で、運動不足による体力の低下が気になるところです。

昨年度は、コロナの影響により、学校行事としては扱いませんでしたが、本年度は例年通りの取組で新体力テストを実施しました。新体力テストは周知のように、文部科学省が定めたテストで、これを用いて国民の体力の現状を把握しています。種目は「上体起こし、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ、シャトルラン、握力、長座体前屈」です。今後は、各学年のデータを



集計し、平均値との比較を行います。さらに、課題を見だし、各学級の体育の時間に、高めたい力を補強する運動を取り入れていきたいと考えます。

6月末から気温の上昇が著しいですが、暑さに負けない体づくりを推進していきたいと思えます。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ご飯」で体調管理をお願いいたします。



## 6/18 第1回 学校評議員会

## 6/23 旭市青少年干潟小学区会議 (1000か所ミニ集会) 開催

「学校評議員会」は、校長が地域の方の意見を幅広く聞くために行うものです。本校でも年3回を予定し、5名の評議員様にご協力いただきながら、話し合いを行っています。社会に開かれた学校づくりをより一層推進し、地域と連携をしております。

また、昨年実施できなかった「旭市青少年育成干潟小学区会議」を、各区長様をはじめ地域関係団体様、学校評議員様、PTA 会長様、副会長様にご参集いただき、時間短縮で開催しました。主に、夏休みの生徒指導やコロナ禍における地域行事について話し合いました。皆様のご意見をいただきながら、特色ある教育活動を展開していきたいと思えます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



## 6/25 4年生 人権教室

人権擁護委員の鈴木様、岩井様のご指導のもと、人権教室が開催されました。DVD 視聴を通し、題材「プレゼント」の話を理解し、いじめられている人の気持ち、いじめを克服して仲良くなれたこと、思いやりの気持ちをもつことの大切さについて学びました。4年生の皆さんは、意見を付箋にまとめることができました。



## Q 先生方に質問！好きな児童書を紹介してください

稲葉 麻起帆 先生（6-1）

登場人物も作者も6-1の友達の『6-1のぼうけん物語』がおすすめです。「6-1のみんなが動物に！」「ぼうけんが終わると大切なことに気づく！？」さあ、気になる人は、ぜひ6-1へ！みんなも話を作ったら、もっと本が好きになるかも！

江波戸かおり先生（事務）

旅に出る物語が大好きです。特に想像の世界への旅は楽しいものです。例えば、『不思議の国のアリス』は、思いがけない出来事から主人公が不思議な世界を様々な登場人物と冒険します。ぜひ、夏休みに読んでみたらどうでしょう。

高橋 直樹 先生（算数）

子どもの頃、日本昔話の本がたくさん自宅にありました。その中でも特に『3年ねたろう』の本が好きで、何度も何度も読み返したことを覚えています。昔のくらしを想像しながら読み進めることはとても楽しいです。

## <大雨による警報発令時の対応>

・午前6時以降、市内に暴風、大雨等の警報が発令されたら、自宅待機または臨時休業。解除され登校する際は学校から連絡。児童が登校中後発令され、早めに下校させる場合は、原則引渡し。いずれもスクールメールで連絡。

## みんなの図書室



図書室前のボードに読書賞に輝いた氏名が貼られています。

図書館司書の  
大木さん  
(週一日来校)



好きな本を  
手に取って  
真剣に読む  
干潟っ子！



